

山梨県立美術館協議会資料

平成28年10月4日(火)

山梨県立美術館

目次	ページ
<u>山梨県立美術館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県附属機関の設置に関する条例 他</u>	2
<u>山梨県立美術館組織図</u>	4
<u>指定管理者組織図</u>	5
<u>山梨県立美術館活動報告(概要)</u>	6
<u>観覧者数の推移</u>	7
<u>施設利用者の状況</u>	8
<u>平成27～28年度 特別展等一覧</u>	9
<u>教育課程の実施状況について</u>	11
<u>指定管理者活動報告</u>	17
<u>入館者増に向けた取り組みについて</u>	20

山梨県立美術館協議会委員名簿

任期:平成28年10月1日～平成30年9月30日

区分	氏名	役職	出身分野(勤務先等)
委嘱	おおほり たかし 大堀 卓	山梨県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 (南アルプス市教育長職務代理者)
"	しおじま あけみ 塩島 明美	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	社会教育関係 (市川三郷町社会教育委員)
"	むこうやま ふしお 向山 富士雄	南アルプス市立美術館館長	学識経験者 (南アルプス市立美術館館長)
"	つるた いちよう 鶴田 一香	山梨県文化協会連合会代表	学識経験者 (山梨県文化協会連合会会長)
"	ふるや ともこ 古屋 知子	元山梨県教育委員会教育委員長	学識経験者 (元山梨県教育委員会教育委員長)
"	てづか よしひこ 手塚 義彦	山梨美術協会代表	学識経験者 (山梨美術協会代表)
"	たかのまござえもん 高野孫左エ門	株式会社吉字屋本店代表取締役社長	学識経験者 (株式会社吉字屋本店代表取締役社長)
"	のぐち えいち 野口 英一	報道関係	学識経験者 (山梨放送・山梨日日新聞社社長)
"	かねまる やすのぶ 金丸 康信	報道関係	学識経験者 (テレビ山梨代表取締役社長)
"	いいの なつこ 飯野 奈津子	報道関係	学識経験者 (NHK甲府放送局局長)
"	まもと れいこ 笹本 禮子	山梨県立美術館協力会代表	学識経験者 (山梨県立美術館協力会副会長)
"	ひびの りつこ 白比野 理津子	公募委員	家庭教育関係者
"	わたなべ やよい 渡辺 弥生	公募委員	家庭教育関係者
任命	のなか るみこ 野中るみ子	山梨県公立小中学校長会代表	学校教育関係 (南アルプス市立櫛形西小学校校長)
"	まいま くにひこ 斉木 邦彦	山梨県高等学校長協会代表	学校教育関係 (県立甲府西高等学校校長)

○山梨県附属機関の設置に関する条例（抜粋）

（趣旨）

第一条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第百三十八条の四第三項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

（附属機関の設置及び担当事務）

第二条 知事の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

（略）

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

（組織）

第四条 附属機関は、別表第一、別表第二及び別表第三の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあつては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第一、別表第二、別表第三及び別表第四の委員の任期欄に掲げるとおりとする。(会長等)

第五条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあつては、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第六条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の二分の一以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（委任）

第八条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第一(第二条、第四条関係)

二 教育委員会の附属機関

附属機関	担当事務	委員の定数	委員の要件	委員の任期
山梨県立美術館協議会	博物館法(昭和二十六年法律第二百八十五号)第二十条第二項の規定による山梨県立美術館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務	十五人以上以内	一 学校教育の関係者 二 社会教育の関係者 三 家庭教育の向上に資する活動を行う者 四 学識経験のある者	二年

○山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則（抜粋）

（趣旨）

第一条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例（昭和六十年山梨県条例第三号。以下「条例」という。）の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

（補欠委員の任期）

第三条 委員に欠員を生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（平六教委規則二・旧第二条線下）

（会長及び副会長）

第四条 条例第五条第一項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

（定足数の特例）

第五条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	定足数
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	過半数
山梨県へき地等教育振興審議会	過半数
山梨県立美術館協議会	過半数
山梨県考古博物館協議会	過半数
山梨県文学館協議会	過半数
山梨県地方産業教育審議会	過半数
山梨県スポーツ振興審議会	過半数

（意見の陳述）

第九条 関係職員は、会長の許可を得て、附属機関の会議に出席し、審議事項に関して意見を述べることができる。

（定例会及び臨時会）

第十二条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	開催回数
山梨県立美術館協議会	年二回
山梨県考古博物館協議会	年二回
山梨県文学館協議会	年二回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

（昭六一教委規則一・旧第十一条線下、平元教委規則五・一部改正）

（庶務）

第十三条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	所属
山梨県図書館協議会	図書館
山梨県高等学校入学者選抜制度審議会	高校教育課
山梨県へき地等教育振興審議会	義務教育課
山梨県特別支援教育振興審議会	高校教育課
山梨県立美術館協議会	美術館
山梨県考古博物館協議会	考古博物館
山梨県文学館協議会	文学館
山梨県地方産業教育審議会	高校教育課
山梨県スポーツ振興審議会	スポーツ健康課

（昭六一教委規則一・旧第十二条線下・一部改正、昭六三教委規則七・平元教委規則五・平四教委規則三・平六教委規則二・平八教委規則四・平九教委規則八・平一九教委規則三・一部改正）

（委任）

第十四条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

○博物館法（抜粋）

（博物館協議会）

第二十条 公立博物館に、博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第二十一条 博物館協議会の委員は、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第二十二条 博物館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他博物館協議会に関し必要な事項は、当該博物館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

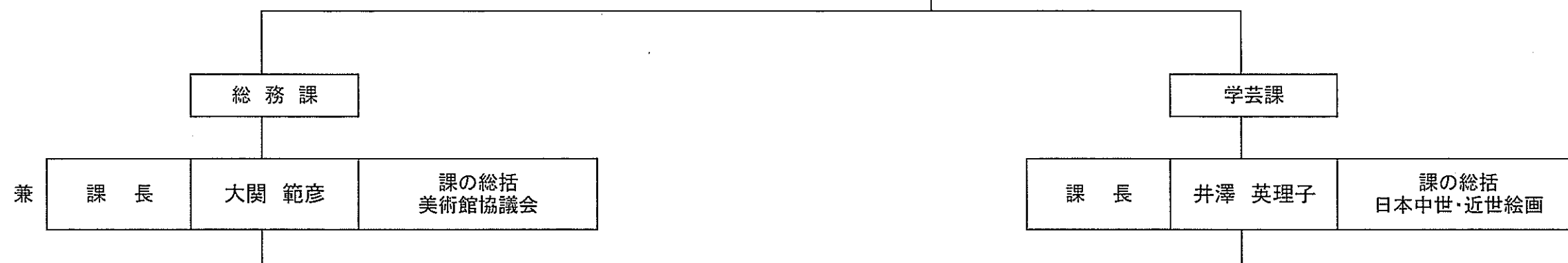
美術館組織図

平成28年10月1日現在

所属名	県立美術館		
正規職員	非常勤嘱託職員	臨時職員	計
13 兼(4)	5 兼(1)	1	19 兼(5)

兼は文学館との兼務 内数

館長	白石 和己
兼 副館長	上島 達史



職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 主 幹	望月 博史	担当の総括 予算管理
兼 主任	渡邊 美幸	会計・経理 旅費・福利
兼 非常勤 嘱託	小尾 祐子	職員給与等 共済組合、互助会

学芸担当

職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 学芸員	平林 彰	担当の総括 日本近世・近代絵画
学芸員	太田 智子	西洋近代絵画、現代美術
学芸員	小坂井 玲	西洋近代絵画
学芸員	森川 もなみ	西洋・日本近代美術
学芸員	下東 佳那	日本現代美術・現代洋画
非常勤 嘱託	雨宮 千鶴	学芸補助
非常勤 嘱託	伊藤 茜	学芸事務
臨時 職員	成島 由季子	事務補助

普及担当

職名	氏名	主たる業務
兼 リーダー 学芸員	高野 早代子	担当の総括 県関係作家、保存
兼 副主幹・ 教育主事	中島 博美	美術館教育
兼 主査・ 教育主事	五味 一也	美術館教育
非常勤 嘱託	保坂 広光	協力員指導

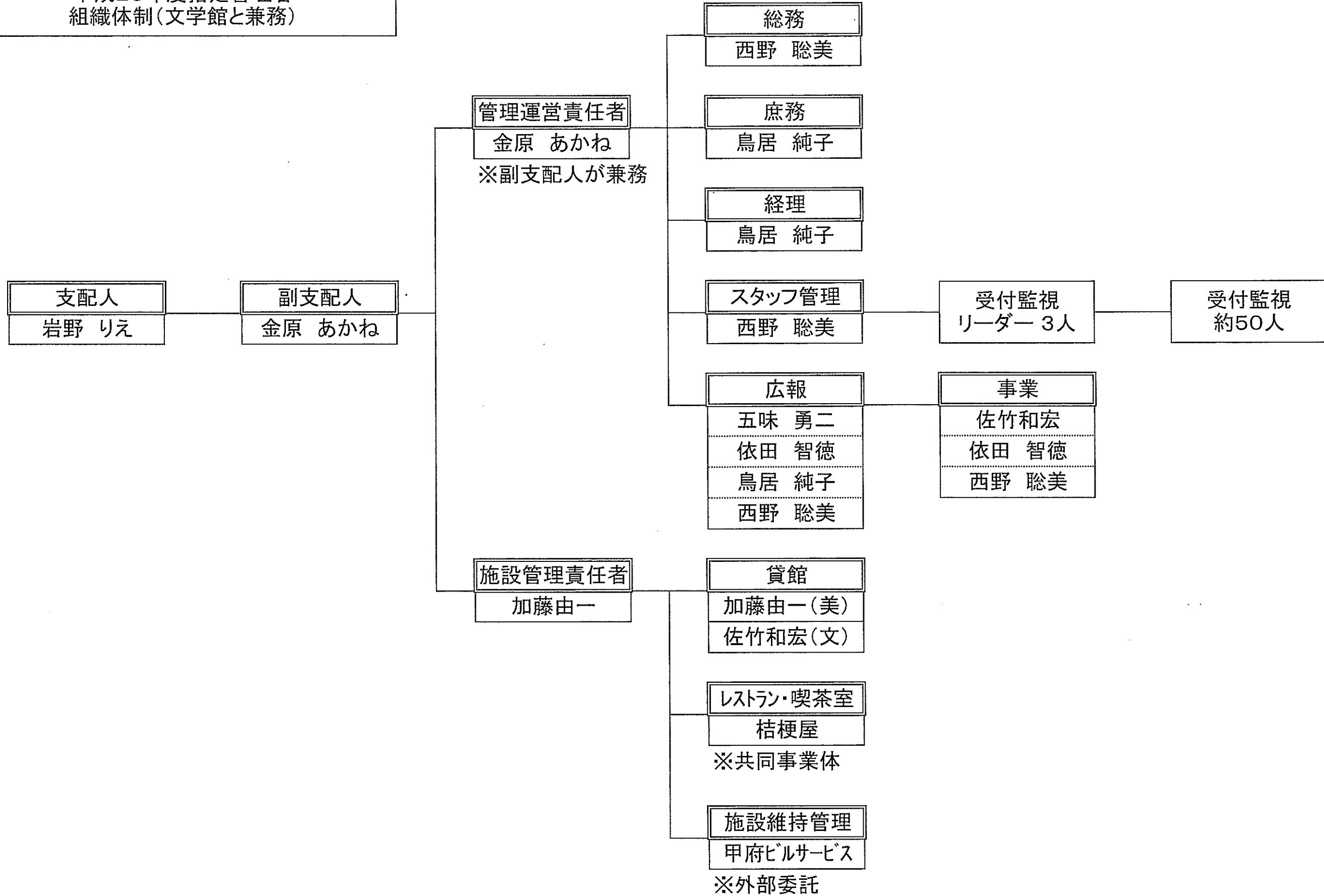
美術館協力会

職名	氏名	主たる業務
兼 協力会 職員	小杉 佳子	協力会経理
兼 協力会 職員	渡邊 弘美	協力会経理
兼 協力会 職員	内海 仁美	協力会売店

※副館長及び総務課職員は、文学館と兼務

平成28年度指定管理者
組織体制(文学館と兼務)

平成28年10月1日現在



山梨県立美術館活動報告（概要） 平成 28 年度

美術館活動における長期目標

○県民の美術に関する知識・教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与するため以下のような長期目標を掲げる。

【展示／見る】幅広いジャンルでの質の高い特別展示とともに「西洋美術」「山梨ゆかりの美術」「日本の近現代美術」などのコレクションを使った常設企画展示の一層の充実を図る。

【教育普及／学ぶ】生涯学習の進展や教育課程における総合学習の充実化にともない、より多様な学習機会の提供を行う。

【付加価値・魅力／憩う】本来の美術館機能に加え、さまざまな付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供を行う。

平成 28 年度前半の活動の状況

【展示／見る】・多様な来館者ニーズに応え、幅広いジャンルの特別展や魅力ある常設企画展を開催する。

（常設展、改めコレクション展）

・常に同じ作品が展示されている誤解を払拭するため、本年度から常設展の呼称を「コレクション展」に、常設展示室Ⅱを「テーマ展示室」と改めた。

・新鮮なイメージの常設展をめざし、テーマ性を打ち出した年 4 回の企画展示を行う。

春「美術館でお花見」「友情レシピ ～君去らば春山誰と共にか遊ばん～」 「色々、コミュニケーション！」

夏「夏の情景」「なぞなぞ美術館」「描かれた女性たち」

秋「秋の風物」「ようこそ、県美コレクションの森へ」「芸術表現としてのエッチング」

・「ミレー館」の開設以降、集客を維持するための魅力を改めて県外に P R するための積極的な広報活動の実施（県観光部、J R 東日本・J R 東海・山梨交通・甲府市観光協会・甲斐市観光課などとの連携）。

大手旅行会社との連携による旅行ツアーにより顧客確保の増進に努めた。

（特別展）

・ルネサンスの巨匠 ミケランジェロ展 4 月 23 日（土）～6 月 12 日（日）

・美し、やまなし、パワー！山梨の女性アーティストたち展 6 月 27 日（土）～8 月 23 日（日）

・国立美術館巡回展 煌めく名作たち展 9 月 1 日（土）～10 月 25 日（日）

（キュレーターズ・アイ）

・古屋絵菜展 8 月 9 日（火）～9 月 25 日（日）

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

県民のニーズに対応した美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや高齢者障がい者への実技講座やレクチャーなどの実施。

学校教育と対応して、児童生徒への鑑賞・実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深めた。

美術館から職員が外に出て、様々な会場でのワークショップや授業、鑑賞研修会などを実施。

（活動内容）

・キッズプログラム（小中高生対応） ・校外学習対応展示室での鑑賞、実技体験及び職場体験活動

・学校への出前授業 ・アートボックス貸出し ・施設の貸出 ・造形広場 ・創作教室 ・アート・カード

・みんなでつくる美術館（みなび展）の実施 ・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・ことぶき勸学院への協力（総務課対応） ・ギャラリー・トーク ・映画会

・美術体験・実技講座（初心者・障がい者含む） ・県民ギャラリー利用者の創作活動 P R 支援

【付加価値・魅力／憩う】＜魅力あふれる美術館をめざして＞

（質の高いサービス提供）

・美術館ボランティアのスキルアップをめざして研修・学習会を実施。

（様々な付加価値の創造）

・地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催。（S P S）

・レストランサービスの向上をめざして運営企業と情報交換・協議。

・ミュージアム甲斐イン券並びに定期観覧券所持者への割引サービス。売店、レストラン。

・首都圏からの来館者増を目的に、中央紙への広告の掲載。（S P S）

・芸術文化のまちづくりで N P O を支援＝貢川アートフェスタ後援

（県・指定管理者・県民との円滑なリレーションシップ）

・本美術館の特色・魅力を十分に伝えられる情報発信・積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関と共催、県民への情報提供の機会を大幅に増やすことができた。

・新たな集客に向け、アンケートによる調査などを積極的に取り入れ、県民ニーズの把握に努める。

（外国人対応拡充事業：平成 27 年度）

・「地域住民生活緊急支援のための交付金」を活用。館内サイン計画、HP リニューアル、収蔵品アーカイブス、案内印刷物、デジタルサイネージ、ガイドンス DVD などの見直しと拡充。

平成 28 年度後期の具体的活動予定と中期目標

1、戦後山梨の美術を再検証するとともに、郷土関係作家の新たな展覧会を企画立案する。

2、様々なジャンルや時代・国の美術を紹介する特別展をバランス良く展開する。

3、アンケート調査などを取り入れ、県民ニーズ等の把握に積極的に取り組み集客力の向上を図る。

・広報活動の強化。

【展示／見る】

・開催趣旨と目標（集客、研究、人気もの etc）を明確にした企画展の開催と、リピーターとして何度も美術館に行きたくなるような常設企画の魅力ある展示のあらたな創出を図る。

（コレクション展）

従来の常設展のイメージを一新した展示空間の創作に心がけ、テーマ展示や企画コーナーを設けるなど、新たな魅力ある展示を行う。

・常設展示室（ミレー館・テーマ展示室・萩原記念室）を使った年 4 回の常設企画展示替えを実施。

・学芸員それぞれの個性を生かしてテーマ展示や新設コーナーを設け、特別展のようなタイトルを付けるなど、興味を持って鑑賞してもらえるよう精一杯の工夫や配慮をする。

・新しく、わかりやすい展示名称への変更

・コレクション企画展「没後 100 年 野口小蘗」（仮称） 2017 年 1 月 21 日（土）～2 月 26 日（日）

（特別展）

・フランスの風景 樹をめぐる物語 10 月 22 日（土）～12 月 11 日（日）

（キュレーターズ・アイ）

・桑島維展 10 月 18 日（火）～12 月 18 日（日）予定

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

・アート・カードを導入した、新たな作品鑑賞の「見るヒント」「感じるヒント」の一助になる実践を紹介。

・県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや障がい者への実技講座なども実施していく。

・教育現場と連携して、年齢ごとの学びの場として会場を提供し、キャリア教育等にも活かしていく。

・学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校の教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深める。

（活動内容）

「博学連携を中心とした学校・社会教育施設との連携強化」

・キッズプログラム（小中高生対応） ・映画会 ・職場体験授業 ・校外学習への対応（オリエンテーション、展示室での鑑賞、実技体験） ・ギャラリートーク ・学校への出張授業 ・アートボックス貸出

・施設の貸出 ・創作教室 ・造形広場 ・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・美術体験・実技講座（初心者・障がい者含む） ・ギャラリートーク

・県民ギャラリー利用者への活動 P R 支援・ことぶき勸学院への協力

「地域との連携強化」

・甲府市並びに甲斐市との連携の強化。

・美術館周辺校との連携（新田小学校の総合学習の時間を利用したギャラリー・トークの実施）。

【付加価値・魅力／憩う】美術館への好感度向上をめざして、さまざまな取り組みを実施。

・質の高いサービスを提供するため、研修の強化などを行い、引き続き美術館ボランティア（案内、解説、情報 etc.）のスキルアップに務める。

・様々な付加価値の創造に継続して取り組む。

・地元音楽家・団体、学校のコーラス部との協働による週末のロビーコンサートや小イベントを継続して実施。

・ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等を実施。

・県民との円滑なリレーションシップを目指して、本美術館の特色・魅力をしっかりと情報発信。

・やまなしの文化情報ネットワークやノウハウを最大限活用した積極的な広報とパブリシティの実施。

▶▶▶▶▶▶ これらの取り組みを着実に進めて、より多くの県民の来館に結びつける。

山梨県立美術館の観覧者数の推移

年度	開館日数	常設展	特別展・新収蔵品展等	観覧者数合計
S53	118	160,594	91,501	252,095
54	295	316,325	152,418	468,743
55	298	410,214	110,951	521,165
56	297	421,759	124,772	546,531
57	296	401,864	107,843	509,707
58	295	391,408	118,381	509,789
59	298	416,423	87,280	503,703
60	299	396,782	193,786	590,568
61	302	443,656	116,263	559,919
62	298	454,876	78,845	533,721
63	296	471,011	109,642	580,653
H1	304	408,088	71,341	479,429
2	293	409,354	69,818	479,172
3	300	379,707	162,035	541,742
4	290	359,582	155,457	515,039
5	287	320,179	97,028	417,207
6	278	270,067	79,467	349,534
7	300	262,845	71,246	334,091
8	289	276,556	86,910	363,466
9	293	202,358	53,780	256,138
10	281	266,846	167,521	434,367
11	298	176,533	89,962	266,495
12	300	149,708	84,963	234,671
13	301	122,857	65,484	188,341
14	301	166,783	131,560	298,343
15	288	90,783	43,766	134,549
16	298	115,874	83,408	199,282
17	301	100,777	50,203	150,980
18	309	96,898	35,385	132,283
19	309	99,823	64,421	164,244
20	307	112,410	85,669	198,079
21	309	117,250	57,803	175,053
22	310	98,986	61,123	160,109
23	310	103,181	84,090	187,271
24	311	120,650	67,736	188,386
25	306	97,569	59,204	156,773
26	308	137,316	112,138	249,454
27	307	97,675	103,380	201,055
28	135	37,160	36,343	73,503
計	11,315	9,482,727	3,622,923	13,105,650

平成28年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	26	6,068
5	27	9,667
6	26	7,731
7	28	6,172
8	28	7,522
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		
計	135	37,160

平成27年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	26	6,052
5	27	7,935
6	25	7,184
7	28	6,340
8	29	10,766
9	26	12,610
10	28	16,992
11	27	12,595
12	24	3,824
1	26	5,106
2	24	4,807
3	17	3,464
年度計	307	97,675

8月まで計	135	38,277
-------	-----	--------

前年同期比 97.1%

特別展・新収蔵品展等 (H28年8月まで)

展覧会名	開催日数	観覧者数
H27新収蔵品展	9	1,259
ミケランジェロ展	45	27,607
山梨の女性アーティスト展	53	7,477
国立美術館巡回展		
フランスの風景展		
コレクション企画展		
H28新収蔵品展		
	107	36,343

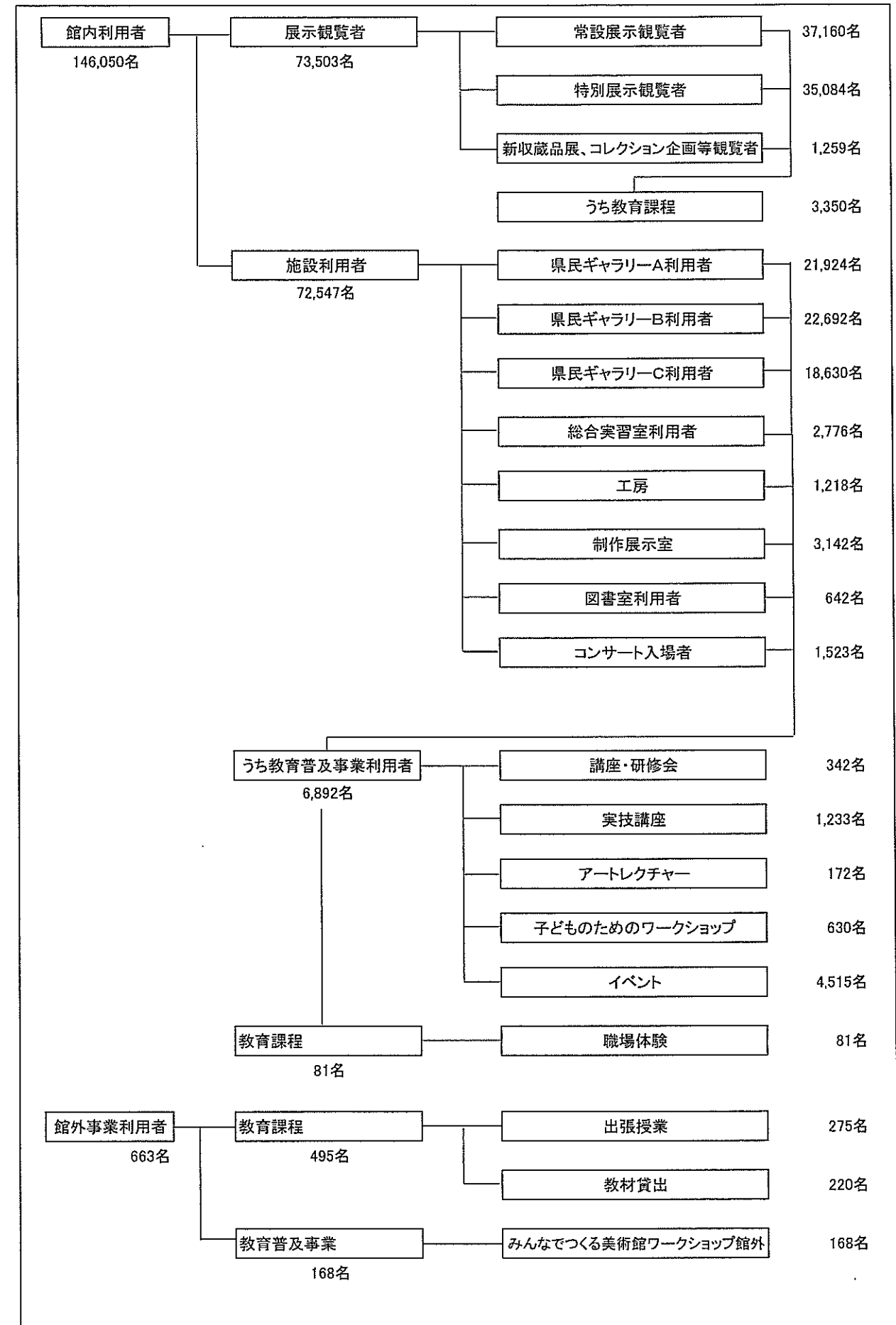
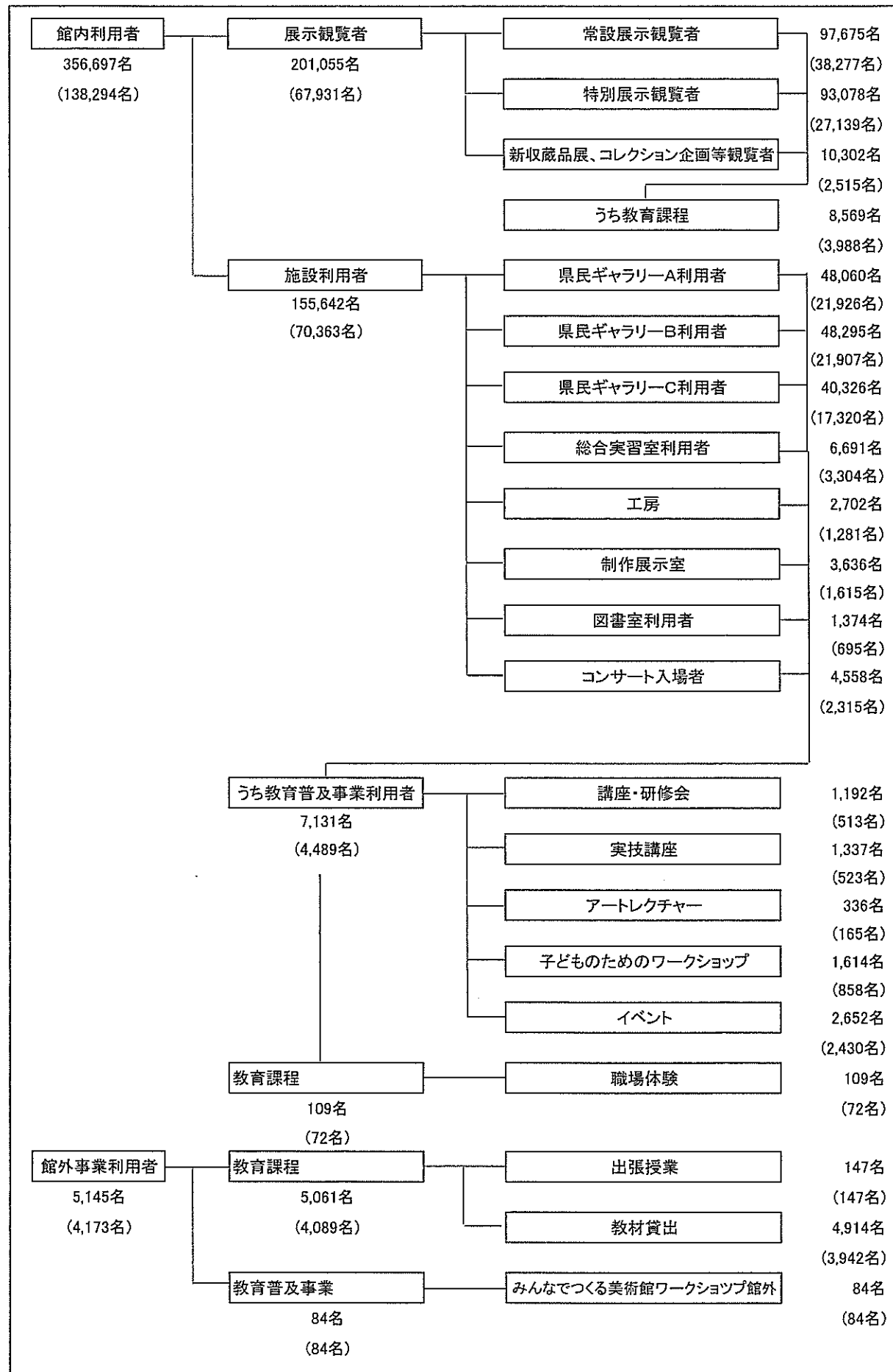
特別展・新収蔵品展等 (H27年度)

展覧会名	開催日数	観覧者数
H26新収蔵品展	11	2,515
夜の画家たち	50	12,348
ノルマンディー展	53	14,791
ピカソ展	49	45,331
ルドゥーテのバラ展	63	20,608
コレクション企画展	36	6,769
H27新収蔵品展	5	1,018
	267	103,380

美術館における「利用者」の状況

平成27年度実績。()は8月末現在

平成28年8月末現在



○美術館の利用者とは、美術館の施設、提供するサービスを利用した者および美術館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

平成27年度 特別展一覧

特別展名	期間	概要	観覧者数
山梨県立美術館新収蔵品展	3月28日(土) ~ 4月12日(日)	平成26年度に新たに収蔵した資料を中心に公開しました。	2,515人
夜の画家たち — 蠟燭の光とテネブリスム —	4月18日(土) ~ 6月14日(日)	西洋の絵画技法に、光や炎によって夜や闇の中に劇的に対象を浮かび上がらせるテネブリスム(明暗主義)があります。この技法は近代の日本人画家を魅了し、垂欧堂田善、高橋由一から高島野十郎まで、独自の明暗表現を手がける日本の「夜の画家」たちが出現しました。 近代日本の闇と光の世界を、フランスの巨匠ラ・トゥールの作品などとも対比させながら紹介しました。	12,348人
印象派の故郷 ノルマンディー展 ～近代風景画のはじまり～	6月27日(土) ~ 8月23日(日)	フランス北部ノルマンディーはフランスで最も人気のある保養地の一つで、19世紀初頭、英仏のロマン主義の画家たちによって、風光明媚なこの地の古い町並みや遺跡が描かれるようになり、その後、移ろいゆく光の表情や、余暇を楽しむ近代生活の情景を描いた印象派のふるさととなりました。 近代風景画の発展に寄与したノルマンディーの役割を、アンドレ・マルロー美術館を始め、国内外の所蔵作品により検証する展覧会となりました。	14,791人
ルートヴィヒ・コレクション ピカソ展	9月1日(火) ~ 10月25日(日)	ピカソは、油彩の他に素描、水彩、版画、陶芸などを手がけ、様々な表現手法を試みました。 ドイツ・ケルンにあるルートヴィヒ美術館は、ルートヴィヒ夫妻が1950年頃から収集したピカソ作品約7200点の寄贈によって設立されました。 ルートヴィヒ美術館のコレクションから、ピカソの初期から晩年までの油彩、版画、陶器等を展示し、また、マン・レイやロバート・キャパなど有名写真家たちによるピカソのポートレートも展示しました。	45,331人
花の画家 ルドゥーテのバラ展	11月3日(火) ~ 1月17日(日)	ベルギー出身のルドゥーテは、フランス王妃マリー・アントワネットやナポレオンの皇妃ジョゼフィーヌ付きの植物画家として重用されました。ルドゥーテはスティップル・エングレーヴィングの超絶技巧によって、花卉の一枚一枚まで正確に且つ柔和に表現し、「花のラファエロ」とも称えられました。 「ポタニカル・アート」の金字塔として現在も多くの人々を魅了し続けている、ルドゥーテの代表作『バラ図譜』『美花選』を紹介しました。	20,608人
コレクション企画展 命をめぐる物語	1月26日(火) ~ 3月6日(日)	冬のコレクション企画として、日本の戦後70年を振り返りながら、「命をめぐる物語」と題した展覧会を開催しました。戦争を一つのキーワードに、その周辺に存在する、「生と死」、「愛と祈り」或いは、「戦争と画家」といった人間を取り巻く命の根源について4つの章立てにより紹介します。	6,769人
山梨県立美術館新収蔵品展	3月28日(土) ~ 4月12日(日)	平成27年度に新たに収蔵した資料を中心に公開しました。	1,018人

※「山梨県立美術館新収蔵品展」の観覧者数は会期全体の数ではなく、平成27年度の観覧者数のみを集計しています。

H28(2016)年度 山梨県立美術館特別展概要

<p>名 称</p>	<p>ルネサンスの巨匠 ミケランジェロ展</p>	<p>美し、やまなし、パワー！ 山梨の女性アーティストたち</p>	<p>国立美術館巡回展 煌めく名作たち</p>	<p>フランスの風景 ～樹をめぐる物語～</p>
<p>会期</p>	<p>2016年4月23日(土) ～6月12日(日)</p>	<p>2016年6月25日(土) ～8月21日(日)</p>	<p>2016年9月3日(土) ～10月10日(月・祝)</p>	<p>2016年10月22日(土) ～2016年12月11日(日)</p>
<p>展示内容</p>	<p>“神のごとき” 芸術家と讃えられたミケランジェロは、《ピエタ》や《ダヴィデ》など、石の塊から造形を彫り出した彫刻家であり、システィーナ礼拝堂に《最後の審判》や《創世記》など壮大な物語を描いた画家であり、《サン・ピエトロ大聖堂》の造営などを手がけた建築家でもあった。カーサ・ブオナローティ所蔵の素描や建築設計図面、書簡などによって、彼の創造の軌跡、手業と制作過程を辿ろうとするものである。ルネサンス期の最高峰の芸術を山梨で紹介するまたとない機会となる。</p>	<p>山梨の戦後芸術を紹介する展覧会。山梨ゆかりの女性作家に焦点を当て、「山梨の芸術」の魅力を新たな切り口で紹介する。明治期の野口小蘗や、大正～昭和期の埴原久和代、そして現在に至るまで、本県には時代を先取した優れた女性作家が多数存在してきたが、時代背景や社会通念、あるいは作家自身を取り巻く環境など、様々な原因によって、紹介される機会が乏しかったのではないかと考えられる。山梨の芸術環境の未来を拓く新しい視点を持った展覧会となることを目標とする。</p>	<p>国立美術館所蔵作品を活用して国民の鑑賞機会の充実を図り、地域文化の振興に資するために実施される「国立美術館巡回展」。今回は京都国立近代美術館を中心とした国立美術館の所蔵する選りすぐりの作品を紹介する。絵画では竹内栖鳳、上村松園などの日本画と、安井曾太郎らの洋画。工芸では、清水六兵衛や北大路魯山人らの陶芸、志村ふくみらの染織、さらには漆工芸、竹工、金工など、京都を中心に活躍し、近代を代表する美術家たちの作品を一堂に会する好機となる。</p>	<p>「樹木」というモチーフを通して、モネら印象派の画家たちと、ドービニーやマティスなどその前後の時代の画家による作品を核に、19世紀から20世紀に至るフランスの風景画の変遷を辿る。フランスなど国外所蔵作品と、国内所蔵作品、計約110点を展観する。印象派に至る風景画の展開として、充実したバルビゾン派の章を設定している。様式の変遷のみならず、自然と人間の関係性に関する考察を含む内容のため、幅広い層の興味関心を引くことが期待できる。</p>
<p>画像</p>				
<p>キャプション</p>	<p>ミケランジェロ・ブオナローティ 《システィーナ礼拝堂天井画〈クマエの巫女〉のための頭部習作》 1508-10年 トリノ王立図書館蔵</p>	<p>松田百合子《トルソー》 2012年 個人蔵</p>	<p>竹内栖鳳《秋興》(部分) 昭和2(1927)年 京都国立近代美術館蔵</p>	<p>クロード・モネ 《ヴェトウイユの河岸からの眺め、ラヴァクール(夕暮れの効果)》 個人蔵, 1880年頃</p>

教育課程における入館者の状況 平成28年4月1日～8月31日

来館日 月 日	地域	校種	学年	対応	学校・団体	児童 生徒数	引率数	内容				解説	減免	備考(学習形態、体験内容など)	
								ミレー 常設	特別	職場	実技				
4	5	甲府	小	3	〇	舞鶴小		2							下見・打ち合わせ
4	5	甲府	小	3	〇	賈川小		3							下見・打ち合わせ
4	5	県外	他			日本文化大学	177	22	〇	〇					自主観覧
4	6	甲府	小	1	〇	池田小		2							下見・打ち合わせ
4	6	甲府	小	2	〇	石田小		2							下見・打ち合わせ
4	7	甲府	小	1・2	〇	新田小		2							下見・打ち合わせ
4	7	甲府	小	4	〇	池田小		4							下見・打ち合わせ
4	7	東八	他	〇	〇	石和こすもす教室		4							下見・打ち合わせ
4	8	南都	他			都留文科大学	156	4	〇	〇					自主観覧
4	13	県立	他	1		山梨県立大学	110	25	〇	〇		〇	〇		自主観覧
4	13	南巨	中	2		南都中	20	0	〇	〇					自主見学
4	14	南巨	中	2		増穂中	7	0	〇	〇					自主見学
4	14	県外	他			ドレスメーカー学院	18	3	〇	〇					自主見学
4	15	南巨	中	2	〇	鯉沢中	25	4	〇	〇		〇			一斉指導後自主見学
4	20	県外	他	1		昭和学院短期大学 フレッシュマンセミナー	150	13	〇	〇					自主見学
4	22	北都	高	1	〇	県立上野原高校	133	10	〇			〇			一斉指導後自主見学
4	24	県外	他			東洋大学	48	5	〇	〇					自主観覧
4	26	県外	小	6	〇	富士宮市立富士根北小	30	2	〇	〇		〇	〇		解説
4		甲府	小	3	〇	甲府支援学校(小学部)		1							下見・打ち合わせ
4		南巨	小	1~3	〇	西島小		4	〇	〇					下見・打ち合わせ
4	27	南巨	小	1~6	〇	万沢小	30	1	〇	〇		〇	〇		解説
4	28	南巨	中	2	〇	六郷中	17	4	〇	〇		〇	〇		解説、アートボックス
4	28	県外	他			日本書道専門学校	53	3	〇	〇					自主観覧
4	30	甲府	高	1~3		駿台甲府高校美術・デザイン科	76	7	〇	〇		〇			自主見学
5	3	県外	他	2	〇	龍谷大学文学部	1		〇	〇	〇				学芸員についてインタビュー+施設見学
5	10	甲府	小	1	〇	池田小	96	7	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		北巨	中	2		長坂中	19		〇	〇					自主見学
5		県外	中	1	〇	開成中		4	〇	〇					下見・打ち合わせ
5	11	甲府	小	3	〇	賈川小	64	4	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		北巨	中	2		蓮崎西中	30		〇	〇					自主見学
5	12	北巨	中	2	〇	小淵沢中	42	6	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技(アートボックス)
5		北巨	中	3	〇	須玉中	8		〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		東八	中	2		春日居中	13		〇	〇					自主見学
5		北巨	中	2		蓮崎東中	6		〇	〇					自主見学
5	13	南巨	小	1~3	〇	西島小	26	6	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		東八	中	〇	〇	石和こすもす教室	9	4	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		甲府	小	2	〇	石田小	57	7	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		中巨	中	2		白根御勅使中	3		〇	〇					自主見学
5		県外	高			普遍士学園	120	6	〇	〇					自主見学
5		県外	中			筑波大学附属中	42	2	〇	〇					自主見学
5	14	中巨	中	2		竜王中	20		〇	〇					自主見学
5	15	北巨	中	2	〇	高根中	32	2	〇	〇		〇	〇		アートレクチャー
5	17	北都	中	2		小管中	2	1	〇	〇					自主見学
5		中巨	中	2		甲西中	12		〇	〇					自主見学
5		中巨	中	2		白根巨摩中	19		〇	〇					自主見学
5	18	甲府	小	1・2	〇	新田小	40	4	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		甲府	小	3	〇	甲府支援学校(小学部)	8		〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		北都	中	2		上野原中	18		〇	〇					自主見学
5	19	甲府	小	3	〇	舞鶴小	54	4	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
5		中巨	中	2		双葉中	53	0	〇	〇		〇			自主見学
5		中巨	中	2		玉穂中	44	3	〇	〇					自主見学
5		中巨	中	2		榊形中	30		〇	〇					自主見学
5	20	北巨	他	2~3	〇	蓮崎こすもす教室	5	4	〇	〇		〇			解説
5		中巨	中	2	〇	敷島中	26	1	〇	〇		〇			解説
5	21	県外	中	1		大田区立志茂田中学校	137	13	〇	〇					解説
5	22	北巨	中	1~3	〇	長坂中 美術工芸部	16	1	〇	〇		〇			一斉 解説 実技
5	24	中巨	中	2		押原中	14		〇	〇					自主見学
5		北都	中	2		東桂中	10	1	〇	〇					自主見学
5		中巨	中	2		押原中	16	0	〇	〇					自主見学
5	25	甲府	他	年長	〇	かほる保育園	52	5	〇	〇		〇	〇		解説
5		中巨	中	2		芦安中	2	1	〇	〇		〇			自主見学
5		中巨	中	2		若草中学校	80	4	〇	〇					自主見学
5	26	中巨	中	2		若草中学校	88	7	〇	〇		〇			自主見学
5		中巨	中	1~3	〇	南アルプス子どもの村中学	12	1	〇	〇		〇			解説
5	27	県外	中	2	〇	白鳥中	224	21	〇	〇		〇			オリエンテーション後自主見学
5	31	南都	中	2		山中湖中	15		〇	〇					自主見学

来館日 月 日	地域	校種	学年	対応	学校・団体	児童 生徒数	引率数	内容				解説	減免	備考(学習形態、体験内容など)	
								ミレー 常設	特別	職場	実技				
6	2	甲府	小	5・6	〇	新田小	45	4	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
6		北巨	中	2		武川中	5		〇	〇					自主見学
6	3	県外	中	1	〇	開成中									オリエンテーション後自主見学
6	4	中巨	中	1~3	〇	榊形中(美術部)	12	2	〇	〇		〇	〇		アートレクチャー
6	7	甲府	高	3	〇	東海大学付属甲府高校	24	3		〇					アートレクチャー
6	8	県外	高	1	〇	女子美大付属高校	210	14	〇	〇		〇	〇		総合実習室にてレクチャー後自主見学
6		甲府	高	2	〇	東海大学付属甲府高校	24	2		〇					アートレクチャー
6		甲府	他		〇	甲府支援学校(小学部)		2		〇					下見
6	10	甲府	高	1	〇	東海大学付属甲府高校	40	2		〇					アートレクチャー
6	11	中巨	中	1~3	〇	押原中(美術部)	20	2	〇	〇					アートレクチャー
6	22	甲府	中	2		北東中	20		〇						自主見学
6		甲府	他		〇	森のようちえんにっこにこ	28	5	〇			〇	〇		
6	23	甲府	小	3・4	〇	新田小	54	6	〇	〇		〇	〇		一斉 解説 実技
6	28	南都	中	2	〇	西桂中	5		〇	〇	〇				一斉 解説 インタビュー
6	28	南都	中	2	〇	西桂中	45		〇	〇					自主見学
6	28	甲府	他	4	〇	甲府支援学校(小学部)	3	4							創作活動
7	5	県外	中	2		荒川区立第4中学校	93			〇		〇	〇		雨天時のみ
7	6	東山	中	2		大和中	4		〇						自主見学
7	6	南巨	高	2	〇	増穂商業					〇				打ち合わせ
7	8	甲府	高			中央高校			〇	〇					自主見学
7	13	中巨	高	2	〇	白根高校	5				〇				打ち合わせ
7	16	東山	他			大月短期大学	67	10	〇	〇					大学コンソーシアム山梨
7	20	甲府	高		〇	駿台甲府高校		1							打ち合わせ
7	21	甲府	他		〇	総合教育センター		1							打ち合わせ
7	21	甲府	小		〇	大園小学校		3							打ち合わせ
7	22	県外	高	2		東京女子学院高校	44	7	〇	〇					〇 自主見学
7	22	甲府	中			甲府西中	11	1	〇	〇					〇 美術部・自主見学
7	23	甲府	高	2	〇	甲府西高校	5	1			〇				職場体験
7	24	甲府	高	2	〇	甲府西高校	5	1			〇				職場体験
7	26	県外	中			広尾学園中学	8	1	〇	〇					自主見学
7	26	県外	高			広尾学園高校	7		〇	〇					自主見学
7	26	中巨	高	2	〇	白根高校	5				〇				職場体験
7		南巨	高	2	〇	増穂商業	2				〇				職場体験
7	27	中巨	高	2	〇	白根高校	5				〇				職場体験
7		南巨	高	2	〇	増穂商業	2				〇				職場体験
7		北都	高	2	〇	上野原高校	1				〇				職場体験
7		北都	高	2	〇	上野原高校	1				〇				職場体験
7		県外	高			園台女子学院高等部デザインコース	36	2	〇	〇					〇 自主見学
7	29	東山	高	2	〇	山梨高校	3				〇				職場体験
7	31	東山	高	2	〇	山梨高校	3				〇				職場体験
8	2	甲府	中	2	〇	甲府西中	3				〇				職場体験
		北巨	小	特支	〇	泉小		2	〇	〇		〇	〇		下見・打ち合わせ
8	3	甲府	中	2	〇	甲府西中	3				〇				職場体験
8		甲府	中	2	〇	富士中	2				〇				職場体験
8		中巨	中	2	〇	押原中	1				〇				職場体験
8	4	甲府	中	2	〇	甲府西中	3				〇				職場体験
8		甲府	中	2	〇	富士中	1				〇				職場体験
8		中巨	中	2	〇	押原中	4				〇				職場体験
8	5	甲府	中	2	〇	富士中	1				〇				職場体験
8		中巨	中	2	〇	押原中	3				〇				職場体験
8		甲府	他	高等部	〇	かえで支援学校		2	〇	〇		〇	〇		打ち合わせ
8															

教育課程における入館者数まとめ

◎ 平成27年4月1日～28年3月31日

	校数	生徒数	引率数
小学校	50	1905	102
中学校	58	1209	98
高校	23	1213	66
その他	5	276	115
計	136	4603	381

◎ 平成28年4月1日～8月31日

	校数	生徒数	引率数
小学校	22	504	73
中学校	61	1267	86
高校	26	757	56
その他	17	868	112
計	126	3396	327

～P. 16 教育普及事業広報チラシ等 →

バックヤードツアー「美術館を探検しよう」

いつもは見るできない美術館の裏側を見学するプログラムです

びじゅつかんを
たんけんしよう!



美術館のうらがわは
どうなってるのかな?



日時 / 8月19日(金)

①10:00～11:30 ②14:00～15:30

開始 10分前までにお集まりください

対象 / 小学校高学年～高校生 (部活動でのお申し込みを受け付けています)

保護者の参加はできません

定員 / 各回 20名

🔍 申し込み方法 : 電話またはFAXでお申し込みください。
希望コース名(午前/午後)・氏名・学年・電話番号(FAX番号)をお知らせください。
(申し込まれた方の個人情報は本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

🔍 申し込み期間 : 7月19日～8月12日

問い合わせ・申し込み先 山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係





Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324


(電話受付時間: 開館日 9:00～17:00)

山梨県立美術館

平成 28 年度 キッズ・プログラム

～ 特別展を中心とした、小・中・高校生が楽しめる内容のプログラムです ～

プログラム名	開催日時	イベント内容 (□は特別展名)	対象	申込期間
こども美術館① 「ミケランジェロに 挑戦！」 	5月29日(日) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> ルネサンスの巨匠 ミケランジェロ展 </div> “神のごとき” 芸術家と讃えられた ミケランジェロ・ブオナローティ の残した素描や作品について、 学芸員とともに楽しく鑑賞します。	小学生 (1～3年生 は保護者同伴)	4月29日 5月25日
夏の中高校生 ワークショップ 	7月2日(土) ①午前10:00～ ②午後1:30～ (予定)	自分だけのノートをつくろう 捨ててしまう紙、包装紙を活用 してオリジナルノートを作りま しょう。	中学生以上	6月2日 7月1日
夏休み ワークショップ 「美術館を 探検しよう」	8月19日(金) ①午前10:00～11:30 ②午後2:00～3:30	夏休みワークショップ バックヤード見学 美術館職員と一緒に美術館の 裏側を探検しよう！ 	小学生 (高学年) 高校生	7月19日 8月12日
こども美術館② 「タイトル未定」	9月17日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 国立美術館巡回展 煌めく名作たち </div> 国立美術館収蔵作品について その技法や作家について学び ながら鑑賞します。	小学生 (1～3年生 は保護者同伴)	8月17日 9月16日
こども美術館③ 「親子で 美術館を楽しむ日」	11月3日(火・祝) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	11月3日は 山梨県立美術館の誕生日！ 親子で一緒に 作品を楽しみましょう。 	小学生 と その保護者	10月4日 10月30日

プログラム名	開催日時	イベント内容 (□は特別展名)	対象	申込期間
こども美術館④ 「タイトル未定」 	11月23日(水・祝) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> フランスの風景 ～コローからモネ、ピサロ、マチスまで～ </div> 「樹木」に注目しながら美術館 職員と一緒に体験し、鑑賞しま す。	小学生 (1～3年生 は保護者同伴)	10月23日 11月20日
こども美術館⑤ 「タイトル未定」	2017年 2月18日(土) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 没後100年 野口小彌展(仮) </div> 作品や作家について学びながら、 楽しく鑑賞します。	小学生 (1～3年生 は保護者同伴)	1月18日 2月15日

※「こども美術館」は鑑賞イベントです

プログラムの内容・日程は予告なく変更になることがあります。
 詳細は最新の館内チラシでご確認ください。

各プログラムは申し込みが必要です。対象学年をご確認の上、お申し込みください

申し込み方法：電話またはFAXでお申し込みください。
 希望コース名・氏名(ふりがな)・学年・電話番号(FAXがある方はFAX番号)
 ・付き添いの保護者の人数をお知らせください。
 (申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ・申し込み先
山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係
 Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324
 (電話受付時間：開館日9:00～17:00)

山梨県立美術館

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名/講師	内容・期間(日時)	申込期間
1	版画 オープン・アトリエ①前期	版画を専門的に制作している方へ、制作の場所を提供します。 期間：前期4月1日(金)～5月13日(金) 午前9:00～午後4:30 但し4月24日(日)～5月1日(日)は除く	3月23日～4月10日
	オープン・アトリエ①後期	期間：後期5月28日(土)～6月17日(金) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。インク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。	後期のみ参加の方は、5月20日～27日
2	石彫 作家：芝田典子	芦野石を使用し「自然」をテーマに制作します。作家指導日2回参加できる方を対象とします。 作家指導日：4月24日(日)・5月1日(日) 午前10:00～午後4:00 材料費1500円 ※26(火)～29(金・祝)は工房にて制作可	4月1日～10日
3	木版画初心者コース 美術館職員	木版画に触れる初心者のための講座です。単色木版画を制作します。この初心者コース受講者でNo.4の〔木版画〕講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 講座日：4月30日(土) 午前10:00～午後3:30 材料費600円	4月1日～10日
4	木版画 作家：河内成幸	本格的な多色木版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。)作家指導日4回参加できる方を対象とします。 期間：5月14日(土)～6月5日(日) 作家指導日：5月14日(土)・15日(日)・22日(日)・6月5日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は4月30日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	4月5日～15日
5	障がい者のための講座 色や形を楽しもう！ 美術館職員	★[みなび(みんなで作る美術館)]のワークショップの1つです。 講座日：6月22日(水) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 上記の①②から希望の時間をお選びください。 ★保育園、幼稚園、特別支援学級、学校など団体で参加できます。★この講座は、申し込みの必要はありませんが特別に配慮の必要な障がいをお持ちの方や、施設、園、学校など団体で参加される場合のみ事前に参加人数をご連絡ください。	団体参加の場合のみ事前にお申し込みください。
6	現代美術 「みなび」ワークショップ 作家：上條暁隆	★[みなび(みんなで作る美術館)]のワークショップです。自由に参加、もしくはボランティア・スタッフとして一緒に活動しませんか。詳細は、「みなび」チラシをご覧ください(6月以降)。	・申込不要 ・スタッフとして活動希望者はお問い合わせください。
	作家：茂井健司	7月16日(土) 午後1:30～3:30 (会場：河口湖美術館)	
	作家：丸山純子	7月26日(火) 午後1:30～3:30 (会場：山梨県立美術館) 7月29日(金) 午後1:30～3:30 (会場：山梨県立美術館)	
7	版画 オープン・アトリエ②前期	版画を専門的に制作している方へ、制作の場所を提供します。 期間：前期8月30日(火)～9月16日(金) 午前9:00～午後4:30 但し9月4日(日)は除く	8月21日～28日
	オープン・アトリエ②後期	期間：後期10月4日(火)～19日(水) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。インク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。	後期のみ参加される方は、9月24日～10月2日
8	スクリーン・プリント 初心者コース 美術館職員	孔版(スクリーン・プリント/シルクスクリーン)を理解する初心者のための講座です。この初心者コース受講者でNo.8の(スクリーン・プリント)講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 講座日：9月4日(日) 午前10:00～午後3:30 材料費約800円	8月6日～13日
9	スクリーン・プリント 作家：天野純治	スクリーン・プリント(シルクスクリーン)で自分なりの作品を創ってみませんか。作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：9月16日(日)～10月2日(日) 作家指導日：9月18日(日)・19日(月・祝)・25日(日)・10月2日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は9月4日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	8月6日～13日
10	日本画初心者コース 作家：目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。小品を描きます。この初心者コース受講者でNo.10の〔日本画〕講座へ進まれる方はこの日にお申し込みください。 作家指導日：11月6日(日) 午前10:00～午後4:00 材料費約500円	10月14日～20日
11	日本画 作家：目黒祥元	日本画制作経験があり、作家指導日4回参加できる方を対象とします。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：11月13日(日)～27日(日) 作家指導日：11月13日(日)・19日(土)・20(日)・27日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は11月6日(日)午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	10月14日～20日
12	油彩画 作家：伊藤 仁	作家の制作に対する考えをうかがいながら、技法の指導を受け制作します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。 期間：12月11日(日)～1月8日(日) 作家指導日：12月11日(日)・18日(日)・25日(日)・1月8日(日) 午前10:00～午後4:00	11月23日～30日

13	オープン・アトリエ (版画以外)	油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。 期間：1月9日(月・祝)～2月5日(日) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありません。油彩画講座へ申し込まれた方は、講座期間中にお申し込みください。	12月20日～1月8日
14	現代美術 「Boxアート」 作家：秋山令一	思い出のもの、残しておきたいものを箱に封じ込め「小さく広大な世界」を展開しましょう。作家指導日2回参加できる方を対象とします。 作家指導日：2月19日(日)、26日(日) 午前10:00～午後4:00 ※21日(火)～25日(土)は工房にて制作可	1月28日～2月4日
15	障がい者のための講座 色や形を楽しもう！② 美術館職員	色々な形と色を使って遊んでみましょう。 講座日：3月1日(水) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 上記の①②から希望の時間をお選びください。 ★保育園、幼稚園、特別支援学級、学校など団体で参加できます。★この講座は、申し込みの必要はありませんが特別に配慮の必要な障がいをお持ちの方や、施設、園、学校など団体で参加される場合のみ事前に参加人数をご連絡ください。	団体参加の場合のみ事前にご連絡ください。

注意事項

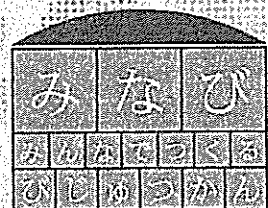
- ★対象は中学生以上、定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- 初めての方が多数の場合は、申込期間内に受け付けた方から抽選させていただきます。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。
- ★受講料は無料です。ただし、別途材料費を必要とする講座もあります。
- ★必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧ください。
- ★講座終了日には大掃除がありますのでご協力ください。

申し込み方法

往復はがきでお申し込みください。
往信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年)
④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。
返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。
※申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

申し込み先

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係
〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
TEL 055-228-3322(代表) Fax 055-228-3418(学芸課直通)



「しっばい」は「せいこう」のもと

ドキドキ、ワクワク

みんなで作る びじゅつかん

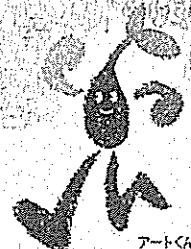


「みんなで作る美術館(みなび)」は、子どもも大人も障がいをもった人も、誰でも参加できる参加型展覧会です。気になるワークショップに参加したり、ボランティアとして関わったり、展覧会を見たり・・・みなびには、いろいろな関わり方があります。

今年は「しっばい」は「せいこう」のもと ~ドキドキ、ワクワク~ というテーマのもと、失敗をおそれず、思い切ってついたり、体験したり、感じたりできるプログラムがいっぱいあります。

できあがった作品のいくつかは、みなび展(県民ギャラリーC)に展示します。

展覧会場では、見るだけでなく、毎日開催するミニワークショップに参加することもできます。



ボランティア募集中(随時募集中)

★HPICで募集要項をご覧ください。

ボランティアの主な活動は、ワークショップ準備とアシスタント、みなび展準備、みなび展会場運営です。

みなびワークショップ

申し込み不要、参加無料。詳細は裏面をご覧ください。

みなび展(無料)

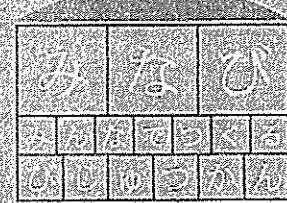
会期:平成28年7月28日(木)~8月8日(月) 休館日:8月1日(月)

午前9:00~午後5:00(最終日は午後3:00まで)

場所:山梨県立美術館 県民ギャラリーC、他
各ワークショップで制作した作品などを展示します。

- 主催 みんなで作る美術館実行委員会・山梨県立美術館
- 共催 山梨県立美術館
- 後援 山梨県造形教育連合/山梨県社会福祉協議会/NHK甲府放送局/山梨日日新聞社・山梨放送/テレビ山梨/山梨新報社/朝日新聞甲府総局/テレビ朝日甲府支局/産経新聞甲府支局/毎日新聞甲府支局/読売新聞甲府支局/日本ネットワークサービス/エフエム富士/エフエム甲府/株式会社エフエムハク岳
- 協力 (有)ディスプレイ通商/日本通運株式会社 山梨支店/(株)鳥田プロセス/甲信梱包(株)/第二寮/ベギン堂/みくに画材店/人ねっこアートワーク/NPO法人虹の谷/山梨学院大学・短期大学/山梨大学教育学部芸術文化教育講座/株式会社SPSやまなし/サントリーフーズ/株式会社信濃屋/レストランアートアーカイブス

山梨県立美術館 Yamanashi Prefectural Museum of Art
みなんでつくる美術館(みなび)実行委員会事務局
〒400-0055 甲府市白川1-4-27 山梨県立美術館 4階
Tel.055-228-3258 Fax.055-228-3418
http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



「しっばい」は「せいこう」のもと

ドキドキ、ワクワク ワークショップ

- ① 6月22日(水) ①午前10:00~11:30 ②午後1:30~3:00
「色や形をたのしもう!」
場所:ワークショップ室
講師:早川利禧氏(NPO法人虹の谷) 美術館職員
大きな画面の中に入って、みんなで絵の具(赤、青、黄)を使って思いっきり描きます。色と色の混ざり合いを楽しみましょう。★汚れてもよい服装で!
- ② 7月16日(土) 午後1:30~3:30
「ふしぎ図鑑をつくろう」
場所:河口湖美術館 芝生広場
講師:上條暁隆氏(画家)
河口湖美術館のまわりには自然がいっぱいいろいろな見方をして、たくさん発見して、ふしぎな図鑑の1ページを描きましょう。★屋外での活動です。
- ③ 7月23日(土) 午後1:30~3:30
「ダイナミック水墨画! 芸術の森公園を描こう!」
場所:ワークショップ室・ミュージアムコート
講師:美術館職員
芸術の森公園を、墨の濃淡を利用してみんなでダイナミックに描きます。★屋外での活動です。★汚れてもよい服装で!
- ④ 7月26日(火) 午後1:30~4:00
「アート・ジャングル! 山梨県立美術館!」
場所:ワークショップ室
講師:茂井健司氏(造形作家)
美術館に現れたジャングルを、自分で見つけた色や形で飾りつけてみましょう。
- ⑤ 7月29日(金) 午後1:30~3:30
「音の色、音の形」~図工オーケストラ~
場所:ワークショップ室
講師:丸山純子氏(造形作家)
身のまわりの音を探して、その音から感じた色や形を、いろいろな素材でつくって展示しましょう。
- ⑥ 7月31日(日) ①午前10:00~12:00 ②午後1:30~3:30
「オリジナルノートを作ろう」
場所:ワークショップ室
講師:鈴木和美氏 山本かつえ氏
紙を糸で綴じてみましょう! どんなノートができるでしょう?
- ⑦ 8月2日(火) 午後1:30~3:30
「音楽リズムあそび」
場所:講堂
講師:坂井文子氏(音楽療法士) 柘岡由美氏(保育・教育実践活動研究所主宰)
音楽・リズムに合わせて体を動かしたり、身体を使って表現したりしましょう。
- ⑧ 8月4日(木) 午後1:30~3:30
「くねくね、もりもり動物!」
場所:ワークショップ室
講師:美術館職員
針金や布を使って、手足や身体が自由に曲がる楽しくゆかいな生き物をつくりましょう。
- ⑨ 8月6日(土) 午後1:30~3:30
「空き箱マリオネットをつくろう」
場所:ワークショップ室
講師:伊藤美輝氏(山梨学院短期大学教授)
いろいろな空き箱や生活廃品を使って、マリオネットをつくりましょう。

★開始10分前までに会場に来てください。★各回定員は先着100名程度です。
★各会場とも駐車場が限られています。お車は乗り合わせてお越しください。★参加者には缶バッチをプレゼント!
★ワークショップ②・③は野外で活動します。暑さ対策・虫対策をして汚れてもよい服装でお出かけください。雨天時は館内で実施します。
★ワークショップの内容は変更になる場合があります。また、終了時刻は多少前後することがあります。

「みなび」展 7月28日(木)~8月8日(月) 入場無料

午前9:00~午後5:00(最終日は午後3:00まで)県立美術館県民ギャラリーC、他(休館日8月1日(月))
上田ワークショップの作品の一部や、ワークショップの様子(ビデオや写真)を展示しています。みんなで作る展覧会をつくりあげていきます。

■展示した作品は、8月8日(月)午後3:00に展示場所で返却します。取りにこられない場合は、後日美術館へお越し下さい。
作品は9月中旬まで展示しています。

▲みなび展会期中は毎日ミニワークショップを行います。お楽しみに!

<平成28年度の予定>

協力：山梨学院短期大学保育科

つくろう！あそぼう！ 造形広場

5月7日・6月18日・7月9日・8月6日
9月10日・10月15日・11月12日・12月10日
1月7日・2月11日・3月4日

すべて土曜日に開催

場所：ワークショップ室
時間：午後1：30～3：30
対象：小学生以下とその保護者
定員：先着100名程度（申込不要）

※開始時刻の10分前にはお集まりください※

創作教室

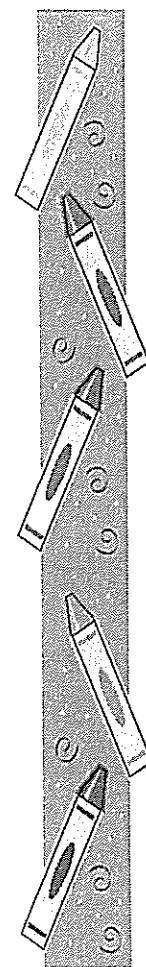
12月23日（金・祝）・3月25日（土）

場所：ワークショップ室
時間：午後1：30～3：30
対象：小学生以上（低学年が参加する場合は保護者同伴）
定員：各回ごとに異なります（申込が必要）

*内容、時間など直前の変更もあります。
各回の詳細はホームページまたは直前の
チラシでご確認ください。

お問い合わせ

〒400-0065 山梨県甲府市貫川1-4-27
山梨県立美術館 造形広場・創作教室係
TEL 055-228-3322



つくろう！あそぼう！

造形広場

～ これからの予定 ～

10月15日 「変身へんしんハロウィン衣装」

11月12日 「ほくもわたしもアーティスト」

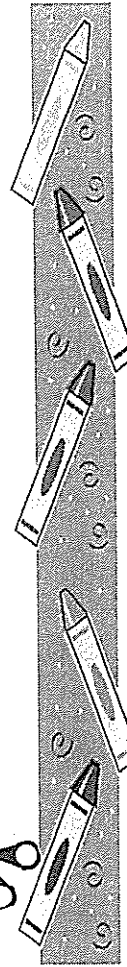
12月10日 「POP UP クリスマスツリー」

1月7日 「ほんどによく飛ぶ風作し」

2月11日 「ふくらむ絵をつくろう」

3月4日 「くみこみ工作「なにつくる」」

※内容は変更になることもあります※



つくろう！あそぼう！

造形広場

申込不要
参加無料

協力：山梨学院短期大学 伊藤美輝氏・学生

8月6日(土)
「空き箱マリオネットをつくろう」

9月10日(土)
「はさんでおさえ絵をつくろう」

時間 午後1：30～3：30 開始10分前までにきてね！

場所 山梨県立美術館 ワークショップ室

対象 幼児・小学生(先着100名程度)

平成28年度 上半期美術館協議会

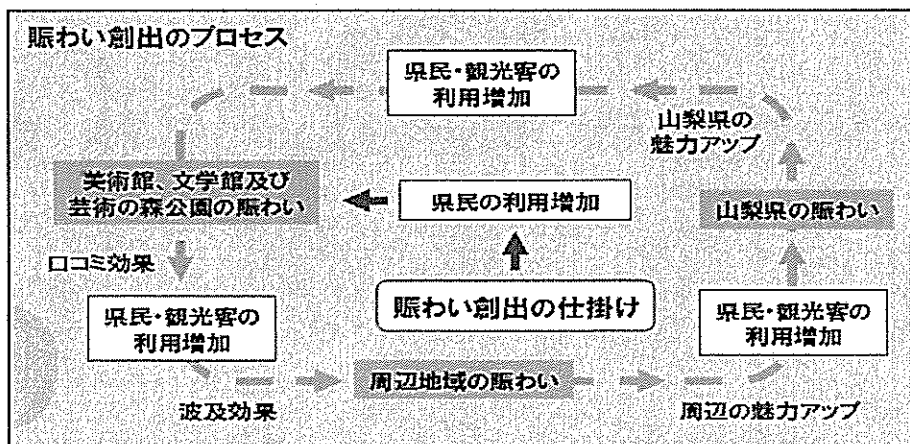
山梨県立美術館指定管理者
株式会社SPSやまなし

目次

1. 2期目の指定管理期間における目指す姿
2. 賑わいの創出
 - ・ 関係各所との連携
 - ・ メディアを活用した広報活動
 - ・ 広報イベントの開催
3. ホスピタリティデザインの構築
 - ・ スタッフ全体研修
4. 基盤整備
 - ・ 「ポケモンGO」による公園利用者増
5. 2016年度下期予定している活動

美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設



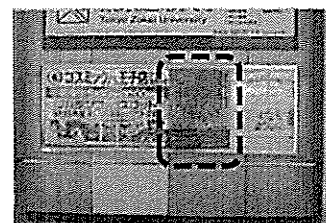
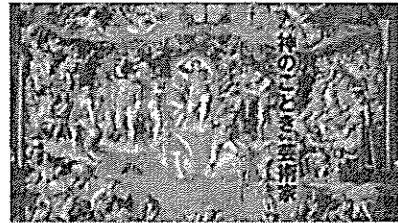
指定管理者活動トピックス 【2-1】関係各所との連携

1978年の開館より美術館常設展、特別展を合わせた観覧者数が1300万人を突破(1/8)。アーチを設置し、1300万人目のお客様を歓迎するセレモニーを実施。NHK甲府 山梨放送 テレビ山梨 山梨日日新聞朝日新聞 読売新聞 毎日新聞の取材を獲得、県民へのアピールとなった。



指定管理者活動トピックス
【2-2】関係各所との連携

今年度1回目の特別展『ミケランジェロ展』が開催された。3月中旬より実行委員会を組んだテレビ山梨にてCMのオンエアを開始、事前告知を行った。前半は熊本地震の影響もあり来館者が伸び悩んだが、後半はJRのターミナル駅にも広報を拡大、集客に注力した。



JR八王子駅

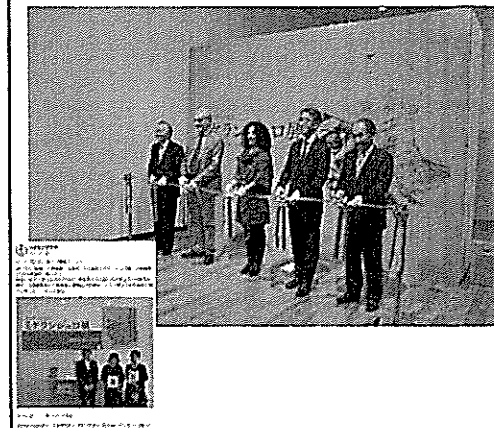


JR立川駅

指定管理者活動トピックス
【2-3】関係各所との連携

来館者27,607名
目標比116%

『ミケランジェロ』展記念コンサートの開催や1万人、2万人達成セレモニーの実施などを行い、マスコミに取り上げてもらうことで翌日以降の来館者に繋がった。県内では初めてのイタリア巨匠の展覧会ということもあり特に最終週は来館者が増加し、多くのお客様で賑わった。



指定管理者活動トピックス
【2-4】メディアを活用した広報活動

「美術の窓2月号(1/20発行)」や「サライ」に特別展年間スケジュールや『ミケランジェロ展』が大きく紹介された。



WEBを使用しての広告も積極的に活用。展覧会の内容によって掲載場所を選定する等経費を踏まえた広報活動を実施している。



指定管理者活動トピックス
【2-5】広報イベントの開催

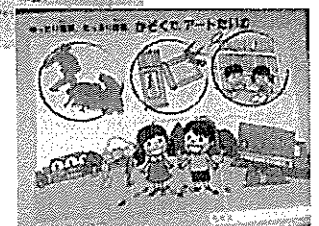
2016年度から、子育て支援の一環として親子で美術館を楽しむ優先時間「かぞくでアートたいむ」の開催に向け2回のテストランを経て(2/5、3/30)、5/12より本格始動。お客様からは「気兼ねなく見れる時間があると気持ち的に楽」「子どもと一緒に安心」という声が多く好評。



↓シールラリー
美術館内全部を楽しんでもらう目的で企画
展示室、図書室など6箇所まわって完成!



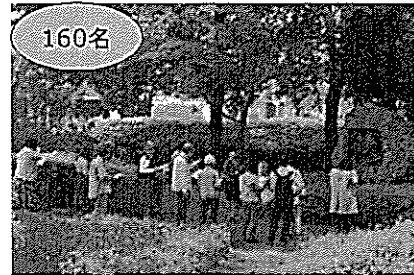
↑配布資料
大人用(左)、子ども用(右)の2種類用意



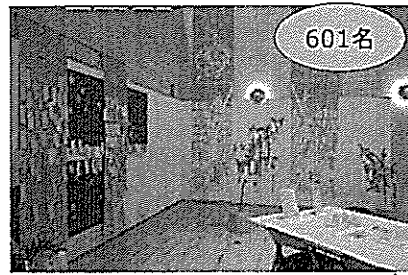
2016年予定
5月12日(木)済
8月8日(月)済
12月3日(土)予定

指定管理者活動トピックス
【2-6】広報イベントの開催

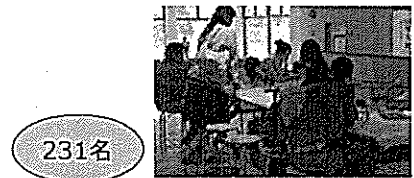
SPS主催の恒例の季節イベントとしてGWイベントと七夕ワークショップを実施。GW中は会期中のミケランジェロ展に関連させ西洋の彫刻を中心に紹介するアートツアーも開催。七夕は美術館のみで実施。短冊は7/14に山縣神社に奉納した。



160名



601名



231名



前年比
170%
前年実績
商館481名
美術館355名

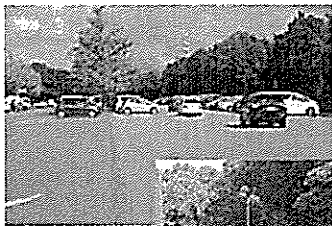
指定管理者活動トピックス
【3】ホスピタリティデザインの構築

スタッフ66名全員参加での研修を実施(3/22.4/18)。28年度の活動方針の共有や、サントリーグループ統一のコンプライアンスについてディスカッション。またチームワーク醸成の取組み、「かぞくでアートたいむ」での急なお子様の動きに対するロールプレイングなど実務に直結する内容で行った。下期は避難訓練を予定。



指定管理者活動トピックス
【4】基盤整備「ポケモンGO」による公園利用増

7月より「ポケモンGO利用者」が公園内を占拠する状況が続いた。特に夜間については利用者が集中し深夜から明け方に至るまで駐車場が混雑した。(夜間駐車場占有率120~150%)駐車場の利用状況、お客様からのご指摘については一覧表で管理、関係部署に定期的に共有している。



日付	駐車場の利用状況	お客様からの指摘	共有先
7/1	120%		
7/2	130%		
7/3	140%		
7/4	150%		
7/5	120%		
7/6	130%		
7/7	140%		
7/8	150%		
7/9	120%		
7/10	130%		
7/11	140%		
7/12	150%		
7/13	120%		
7/14	130%		
7/15	140%		
7/16	150%		
7/17	120%		
7/18	130%		
7/19	140%		
7/20	150%		
7/21	120%		
7/22	130%		
7/23	140%		
7/24	150%		
7/25	120%		
7/26	130%		
7/27	140%		
7/28	150%		
7/29	120%		
7/30	130%		
7/31	140%		

指定管理者活動トピックス
【5】下期予定している活動

Musee Marche
--(10月開催予定)



イオンモールでの広報
活動(8月開催済)

上野駅やまなし産直市
での広報活動
(8月開催済)

わい!わい!夏祭り
(8月開催済)

1日限りのヴァンフォーレ
甲府展(8月開催済)

展示会と関連付けた活動、賑わいの創出に繋がる活動を実施していく

入館者増に向けた取り組みについて

①入館者目標の設定

	平年ベース	増加目標	目標
コレクション展	103,612	9,000	112,612
特別展	66,280	5,500	71,780
合計	169,892	14,500	184,392

②目標達成に向けた今後の取り組み方針

◆展示

- ・ 多様な県民ニーズ等を踏まえ、集客を念頭に置いた魅力ある特別展や常設企画展を開催
- ・ 展示会関連イベントの実施
 - 講演会、ギャラリートーク、映画上映、コンサートの開催など工夫を凝らした関連イベント実施により展示会の魅力を向上

◆教育普及

- ・ アートレクチャー、講座等の充実
 - 入館者増に向け、より幅広い県民の参加を促進
- ・ 児童生徒への鑑賞、実技指導等の充実など博学連携の推進
 - 生涯にわたって美術館を利活用しようとする意欲や態度、能力の基礎を養成

◆広報

- ・ 大手旅行会社との連携
 - ツアー企画への組み込み、クーポン券発行などにより来県する観光客の来館を促進
- ・ 特別展のダイレクトメール・ポスター・チラシの配布
- ・ 新聞社、放送局、雑誌社等への展示会情報等の提供
- ・ 展示会情報等の広告（PR）
 - 新聞広告の掲載
 - 美術雑誌、フリーペーパーへの記事掲載
 - テレビ・ラジオのスポットCM
 - インターネットWEB広告サイトへの情報掲示
 - 鉄道駅におけるポスターパネル掲示
 - 電車、バスでの車内広告掲示
 - 談合坂SA観光案内モニター掲示

◆その他

- ・ 親しみやすく、興味を惹く美術館キャッチコピーの検討
- ・ 特別展のポスター・チラシのデザイン・キャッチコピーの工夫
- ・ 外国人入館者への対応
 - 美術館HPのリニューアル
 - 館内表示リニューアル＝英語表記付加もしくはピクトグラム化
 - 外国語（英語、中国語（2種類）、韓国語、フランス語）のパンフレット作成
- ・ 地域や学校等と協働した小イベントの実施
- ・ ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等